

「肺癌マルチ CDx 遺伝子解析」 適用拡大に伴う検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、下記項目の測定試薬につきましては、非小細胞肺癌の治療薬の適応判定の補助を目的として、EGFR遺伝子変異、ALK融合遺伝子、ROS1融合遺伝子、BRAF遺伝子変異(p.V600E)、RET融合遺伝子に加えて、ERBB2(HER2)遺伝子変異がトラスツズマブ デルクステカンの適応判定の補助を目的として8月1日付けで保険点数が適用されました。つきましては、6遺伝子での検査実施に変更し、あわせて所要日数を短縮いたしますのでご案内いたします。

誠に勝手ではございますが、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

記

■対象項目

頁	項目コード	検査項目名
174	3966	肺癌マルチCDx遺伝子解析

※変更内容は裏面をご確認ください。

■変更期日

- 直ちに変更

以上

■変更内容

変更内容	新	旧
項目コード	3966	(同左)
検査項目名	肺癌マルチ CDx 遺伝子解析	(同左)
抽出対象遺伝子	EGFR p.E709X EGFR p.G719X EGFR Ex19 deletion EGFR p.S768I EGFR p.T790M EGFR p.L858R EGFR p.L861Q EGFR p.L861R BRAF p.V600E ERBB2(HER2)(新設) ALK Fusion ROS1 Fusion RET Fusion	EGFR E709X EGFR G719X EGFR Ex19 deletion EGFR S768I EGFR T790M EGFR L858R EGFR L861Q EGFR L861R BRAF V600E ALK Fusion ROS1 Fusion RET Fusion
検査実施料	18000点*	14000点
所要日数	8~13日	11~16日
検査委託先	LSIメディエンス(→1)	同左

※その他の検査要項に変更はございません。

* 18000点(6000+12000)

以下を合算して算定ください。

・「D004-2」悪性腫瘍組織検査「1」悪性腫瘍遺伝子検査 注1) □ 3項目 6000点

・「D004-2」悪性腫瘍組織検査「1」悪性腫瘍遺伝子検査 注2) □ 3項目以上 12000点

[遺伝子変異などに関連する医薬品]

遺伝子変異など	関連する医薬品
EGFR 遺伝子変異	ゲフィチニブ、エルロチニブ塩酸塩、アファチニブマレイン酸塩、オシメルチニブメシル酸塩、ダコミチニブ水和物
BRAF 遺伝子変異(p.V600E)	ダブラフェニブメシル酸塩およびトラメチニブ ジメチルスルホキシド付加物の併用投与
ERBB2(HER2)遺伝子変異(追加)	トラスツズマブ デルクステカン
ALK 融合遺伝子	クリゾチニブ、アレクチニブ塩酸塩、ブリグチニブ、ロルラチニブ
ROS1 融合遺伝子	クリゾチニブ、エストレクチニブ
RET 融合遺伝子	セルペルカチニブ